



ハグイオンレター



FROM ユアブレーション 尾上会計事務所



P1

ビールが入ってこない！

前月に続きビールの話題で恐縮ですが、今まさに大変な事が起きているようです。

9月29日、アサヒグループホールディングス（GHD）は、サイバー攻撃によって統合基幹業務システム（ERP）が広範囲に停止し、受発注・配送・コールセンター・人事会計など全業務が運用不能に陥ったと公表しました。これにより10月8日現在も生産や出荷もこれまでのようにできなくなり、供給が止まったり滞ったりしています。

消費者の立場からすれば、アサヒがだめなら麒麟に切り替えればいいじゃないの？と簡単に考えましたが、酒屋さんに言わせるとそう簡単な話ではないようです。特に飲食店向けなどの「業務用」が最初にひっ迫しているようですが、いずれ一般向けの缶ビールなどにも影響が出ることが予想されます。

業務用ではアサヒが45%ものシェアを持っていて、残りの麒麟・サントリー・サッポロとかを合わせてようやく55%ということです。その45%がいきなりなくなると、残りのメーカーは販路拡大のチャンスかもしれませんが、対応できるレベルではありません。まずはこれまでの出荷先への供給を優先します。アサヒを扱っていた先へ大量に出荷して既存の先への供給を切らしてしまったら大変です。ですから、出荷規制をかけることになります。したがって、これまで以上に仕入れが厳しくなりがちです。

それに業務用の樽のビールサーバーのチューブに繋ぐ口ですが、サントリーとサッポロはアサヒと同じ型のようなのですが、麒麟は型が違います。となると、サーバーに繋ぐ口を換えないと麒麟には繋げません。それならと麒麟用の口に換えようと探しますが、それとて市場に山ほど在庫があるわけではありません。そもそも在庫はできるだけ少なくなるように調整されて、サプライチェーンと呼ばれる連鎖の中で材料・部品や製品の形で存在していて、通常の消費量であればそれなりの期間で調達できるはずのものが、想定をはるかに超える注文が生じると一気に供給ストップとなります。

そもそもビールを作るのにどれくらい時間がかかるのでしょうか？ラガービールの製造期間は4～6週間とのことですが、設備は一気には増やせませんし、ビールという製品の性質上、操業時間を伸ばしたり生産能力を上げて増産するのも難しいんでしょう。いろいろ考えてみたりしますが、各社とも季節のイベントや気候・気温に合わせて需要を見積り年間の生産計画を立ててますし、そもそも材料の調達から始まり急激な増産に対応できるわけではないようです。

今のところまだ店舗には缶ビールも含め普通に並んでいます。例のごとくテレビなどが品薄になったスーパーの陳列棚を流してあおったりすると、買い出しに走る人が押し寄せ、品切れに拍車をかけるのかもしれませんが。折しも私たちの播州地方ではちょうど各地で秋祭りが始まりました。10月下旬まであちこちでビールの消費量が増えます。何とかこの間は切れることなくいつも通りの祭りを過ごせればと思います。一日も早いサプライチェーンの完全復旧を祈ります。



P2

老後の暮らしとお金、考えてみませんか？

2019年6月に金融庁の金融審議会が発表した報告書によって、「老後2,000万円問題」が話題となって以来、公的年金だけでは定年後の生活を賄うことができないのではないかという不安が世間に広く認識されるようになりました。一方で、老後に対する漠然とした不安は持っているけれど、それを取り除くために何をすればよいか分からない、物価だけが上昇し家計がひっ迫している日々の生活の中で、老後のことまで考えていられないという方も多いと思います。

老後の不安材料を明確にするためには、時間と金額の2つの軸から可能な限り細分化して想像することが大切です。おおよその目安が分かるだけでも心配事を減らすことができます。例えば以下のような質問をご自身に当てはめて考えてみてください。

- ✓ 定年は何年後に来るか
- ✓ 退職金はいくら受け取れるか
- ✓ 年金は何歳から、月にいくら受け取れるのか
- ✓ その他に準備している財産はいくらあるか
- ✓ 住宅ローンの完済はいつか
- ✓ 定年後の支出はどれくらいか
- ✓ 定年後も収入が必要か
- ✓ 定年後も働きたいか
- ✓ 心身の健康状態に問題はないか
- ✓ 定年後の楽しみはあるか

大切なのは、現役時代のうちに少しずつ準備しておくことです。老後の過ごし方をどのように思い描いたとしても、今の過ごし方が必ず老後に影響するからです。健康の維持や資産形成、スキルの習得は一朝一夕ではできません。これらを今のうちから備えておくことで老後になってからの選択肢の幅が広がり、そこからご自身の価値観に合わせて選ぶことができます。今のうちでないとできないことも当然あると思います。それを取捨選択しながら、未来のご自身の充実した生活実現に向けて動き出してみてもいいのではないでしょうか。

※新たにハクションレターの配信先をご紹介頂ける場合には、お手数ですが□に✓を入れご返信ください。

☐ 下記へ配信してください。

ユアブレーション 尾上会計事務所 宛

FAX 079-288-0997

会社名

TEL

FAX



P3

「リフィル処方箋」をご存じですか？

リフィル処方箋は令和4年度（2022年度）に導入された新しい処方箋で、1通で最大3回まで繰り返し使用することができる処方箋です。これにより、通院の回数を減らせるなど、様々な人にとってメリットがある制度です。※リフィル（refill）とは詰め替えの意味です。

リフィル処方箋の発行にはいくつかの条件があります。

- ・「症状が安定している患者」で「薬剤師による服薬管理の下、一定期間内に処方箋の反復使用が可能」と医師が判断した場合
- ・高血圧や糖尿病などの生活習慣病やアレルギー性鼻炎などの慢性疾患で、定期的に通院している患者
※リフィル処方箋の発行は、患者の病状等を踏まえ、医師が判断するため、これらの疾病であれば必ず発行されるものではなく、新薬・湿布薬・向精神薬など一部の薬は処方できません。

医師の判断によってリフィル処方箋の処方となった場合は、処方箋に設けられた「リフィル可」の欄のチェックボックスにシ点と適用回数が記入されます。

○リフィル処方箋のメリット

受診の回数や通院時間、診察の待ち時間を減らすことができ、診察費用等の負担の軽減にもつながります。個々の医療費の節約は、社会全体で使われる医療費の総額の抑制にもつながり、結果的に保険料や税金で賄われている医療保険の負担の上昇を抑え、公的医療保険制度を維持する上でも効果が期待できます。

○リフィル処方箋による薬の受取方法

1回目の有効期間は通常の処方箋と同様4日以内です。2回目以降は、診察なしで、薬局で薬を受け取ることができ、薬の受け取り期間は、「調剤予定日（投薬期間を経過する日）の前後7日間」となっています。リフィル処方箋で薬を受け取るときには、薬局の薬剤師が患者の体調や服薬状況を確認することになっています。

継続的に同じ薬を服用しているような方で、リフィル処方箋を利用したい場合は、まずは、かかりつけの医師に相談してみることをおすすめします。

リフィル処方箋は、通院の手間や医療費の負担の軽減になるメリットがある一方で、医師の診察回数が減る分、薬剤師と密にコミュニケーションを取ったり、患者自身が体調の変化をより気遣ったりする必要があることを忘れてはいけません。リフィル処方箋の特長と留意点を理解し、活用してみたいかどうか。

出典：政府広報オンライン（<https://www.gov-online.go.jp/article/202411/entry-6756.html>）

（記事担当：佐々木）

※今後ハクションレターの配信をご希望されない方は、お手数ですが□に✓を入れご返信ください。

☐ 今後希望しない

ユアブレーション 尾上会計事務所 宛

FAX 079-288-0997

会社名

TEL

FAX

毎日の経理業務を省力化！ 銀行信販データ受信機能を利用

銀行信販データ受信機能で、経理担当者は、複数の金融機関（銀行や信販会社）から、インターネットを利用して取引データを自動で受信できます。さらに、その取引データをもとに仕訳ルールの学習機能を利用して仕訳を“かんたん”に計上できます。

- ① メニューボタンをワンクリックするだけで、複数の口座から最新の取引データを自動で受信できます。ATMや銀行窓口と並ぶ手間と時間を削減できます。

（銀行データのほかにクレジットカード、電子マネーの支払明細）

銀行信販データ受信				
FX4 (04420/050) 有限会社 ユアブレーション 本日：令和 7年 8月31日(日)				
金融機関名 稼働状況	口座の説明	勘定科目	最新のデータ受信状況	受信済データ (仕訳未計上)
三井住友銀行 【稼働中】	三井住友銀行 飾磨支店	1113 T2 三井住友銀行	成功 8.27 14:39	8件 データ確認
三井住友カード(法人) 【稼働中】	マスターオーナーズ	2119 仮受金	成功 8.27 14:39	0件 データ確認

- ② 銀行口座への預入、銀行口座からの引出、銀行口座間の振替取引など、受信した取引データとシステムに計上済みの仕訳を突合し、仕訳の重複を自動チェックします。

①IB等の残高 18,048,353 ②当帳簿の仮残高 17,598,345 差額(①-②) 450,008 (二重計上)
(8月27日14時39分時点) (8月27日時点)

「日付」「金額」「勘定科目」をもとにシステムで自動チェックすることで、仕訳の二重計上を未然に防ぎます！

- ③ 消費税法第30条「仕入税額控除」の記帳要件を完全遵守しています。専用の入力欄と入力漏れを自動でチェックする機能で、適法な帳簿の作成を支援します。

- ④ 仕訳ルールの学習機能

仕訳計上時に補正した内容がシステムに学習されます。次回以降同種の取引データを読み込んだ際には、学習した仕訳を提示して入力をサポートします。自動で仕訳を計上せず、必ず仕訳を確認して計上できます。

「仕訳ルール」はどんどん蓄積されていくので、利用すればするほど入力の手間が減り、効率的に入力できます！

詳細は URL：<https://www.tkc.jp/fx/fintech>

監査担当者までお問い合わせください。